

## はじめに

高齢化の進展は、日出町においても他の市町村と同様に着実に進んでいます。高齢者をはじめ、多くの方が疾病を抱えながらも、住み慣れた自宅等で療養し、自分らしい生活を継続していくためには、地域における医療・介護関係機関が緊密に連携し、包括的かつ継続的に在宅医療および介護サービスを提供する体制の整備が不可欠です。

このため、本町においては、多職種が協働し、医療と介護を一体的に提供できる体制の構築に向け、医師会等と連携しながら、町内関係機関の連携強化に取り組んでいく必要があります。

日出町では、平成25年度に「日出町在宅医療連携推進会議」を設置し、現場で直面している課題について意見交換を行う中で、互いに顔の見える関係づくりこそが、円滑な連携の基盤となる第一歩であると考えてきました。また、会議やアンケート調査の結果、情報共有のためのツールを求める声が多く寄せられました。

こうした背景を踏まえ、このたび日出町版のガイドブック『日出町在宅医療・介護連携ガイドブック』を作成いたしました。

今後は、本ガイドブックを日出町における地域包括ケアシステム構築の重要なツールとして位置づけ、関係機関に所属する多職種の皆様に広くご活用いただくことで、医療・介護情報の「見える化」を促進し、町民の皆様が安心して暮らせるまちづくりに寄与することを期待しております。

日出町役場 介護福祉課  
日出町在宅医療連携推進会議